

2010.9.25(土)～27(月) 25日 曇り、26日 晴れ 27日 雨のち曇り	飯豊連峰縦走 川入から大石ダムまで	(1315) E / S 同行者 3名
--	----------------------	------------------------

行程
25日 新津 4:30==川入登山口 6:35～横峰 9:00～三国岳 10:44～切合小屋 12:40～ 姥権現 13:31～飯豊山 14:58～御西小屋 16:26(泊)
26日 御西小屋 6:10 ～御手洗池 7:20 ～烏帽子岳 8:32～梅花皮小屋 9:15～北股岳 9:51～ 門内岳 10:48～地神の北峰 11:58～頼母木小屋(12:40～13:20)～大石山 14:00～ 鉾立峰 14:50～杵差小屋 15:31(泊)
27日 杵差小屋 6:00～杵差岳 6:04～前杵差岳 6:32～カモス頭 8:23～2号橋 9:25～ 林道終点登山口 1号橋(10:02～10:18)～林道ゲート 11:38==入浴==新津 15:00

私が所属する新潟の山の会人から3泊4日の飯豊縦走に誘われ喜んで参加。メンバーは私を入れて4人。リーダーは新津の人で飯豊に詳しいK女史。私以外皆健脚揃い、付いて行けるか心配？でも何とか成るだろう。車で新潟、亀田、新津と周り川入登山口に着く。準備をして直ぐ歩き出す。3泊4日なので食糧、10食分に寝袋、マット、下山後の風呂用品を入れたザックの重さは15キロ余り、肩にずっしりと食い込み重い。長坂のブナ林の中、急登を下十五里、中十五里、上十五里と越えて横峰を過ぎ、峰秀水の冷たい清水で喉を潤し休憩。今日は風も有り涼しく歩きやすい。地蔵山への分岐を過ぎこのコース一番の難所、剣が峰の岩尾根が始まる。岩稜の痩せ尾根で両側が切れ落ち、又風も強くバランスを崩さない様クサリつかまり慎重に登る。怖いから下は見ない。何とか三国岳の小屋に着き外は寒いので小屋に入り行動食を食べる。此処でメンバーの一人が小屋番の人に今から御西の小屋まで行けるかと聞くと、とても無理との事でした。なに～予定では今日は切合の小屋泊まり、まさか御西まで行くつもり？でも健脚揃いだから有りうるかも？外に出ると風が強クガスって寒い。手がかじかみそう。雨具を付けて歩く事に。



姥権現



御秘所の岩稜



御秘所の登り



御秘所を登り終わって



御前坂を行く



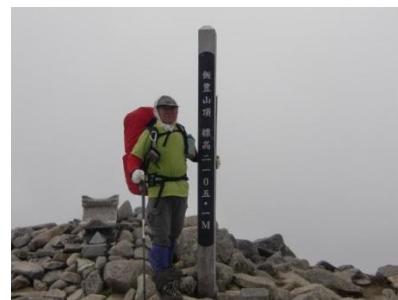
駒形山より飯豊山

尾根歩きだがガスってほとんど周りが見えない。七森のクサリ場を過ぎ、種蒔山を越すと今晚の宿泊予定の切合の小屋もガスが切れたので良く見える。小屋に着き遅い昼ごはんを食べる。小屋番の人は今日山を下りて居ません。ひと月前寝た小屋も水場も綺麗に取り払ってあり



草履塚と切合小屋

りません。「ここで重大発表」。今日は切合の小屋に泊まらないで御西の小屋迄行き、日程も三泊四日から二泊三日にする。“エッ本当”15キロのザックを背負って10時間も歩くの！“これは大変だ”腰が持つかしら？でも皆が行くから私も行く事にする。何とか成るだろう？小屋を出て草履塚、姥権現、御秘所、御前坂、飯豊神社を通り、飯豊山に着



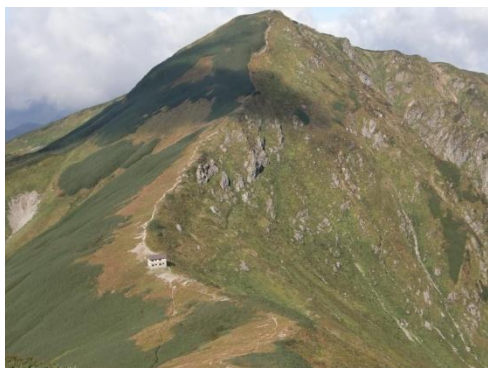
飯豊山山頂

く。前を歩く3人は山頂も素通りで居ません。私は記念撮影、山頂に居た人からシャッターを押してもらいました。山頂を越すと前の3人はだいぶ先、日暮れに間に合うように急いでいる。私は荷物が重く追いつけない、ここから御西の小屋まで天気も良いから迷うところはない。あせらず自分のペースで歩きます。途中御西の水場により今晚と明日の水を汲んでいく。御西の小屋は私たちを入れて18人、狭くも無くまあまあという所。リーダーのKさんと管理人の松葉さんは古くからの顔なじみの様、私が挨拶をするとリーダーは飯豊に詳しいから任せておけば大丈夫と言われました。夕ご飯を食べ直ぐ暗くなるので寝る事にしました。夜目が覚めると外は激しい風や雨の音、明日の天気は大丈夫かしら？

朝起きるとガスっているけど雨は大丈夫、朝飯を食べ6時10分に小屋を出る。今日は良い天気になりそう。大日岳は一月前に登ったのでパス。今日は1日稜線歩き、風も涼しく気持ち良く歩けるでしょう、楽しみです。天狗岳を過ぎ、御手洗の池を通り、烏帽子岳と梅花皮岳の登りがキツイ。梅花皮小屋の水場で顔を洗い大休止。



御手洗い池



梅花皮小屋と北股岳

その後北股岳を越し、門内岳を通り、地神山に着く。此処で見た事の有る男女が休んでいました。高立山でも会った事の有る会の男性とその奥さんでした。かわいい奥さんを連れてうらやましい。日帰りで梶川尾根から丸森尾根を回るそうです。健脚なこと。地神北峰で丸山尾根と別れ頼母木山を越え頼母木小屋に着く。此処で遅い昼ご飯。小屋番の御爺さんが居て明日は山を下りるそうです。此処で今晚と明日の水3リットルとビールを仕入れる。此処から今晚泊まる杵差の小屋が良く見えるがまだ大分掛

かりそう。大石山を越え鞍部まで下り今日1番キツイ登り鉾立峰に向かうも水やビールが重くなかなか前に進まない。鉾立峰を越え鞍部に下り今日最後の登り、杵差の小屋を目指す。杵差の小屋に着き、小屋に入る前にザックを下し、地べたに腰をおろし、さっき仕入れたビールを全部飲み干す。「うまい、幸せ」。小屋には先客が一人1階に居ました。我々は2階を使う事に。食事を済ませ窓から外を見ると新潟から新発田の灯りが綺麗。寝袋に入るも足が冷たく靴下を履いて寝る。外は雨風の音、明日は雨でしょう。



梅花皮岳の登り



北股岳と梅花皮岳



頼母木山

朝御飯を食べ雨具を付け6時から歩く。今日歩くコースは初めて、権内尾根を通り大石ダムに出るコース、楽しみです。杵差岳に登り、「長者平の美しい湿原」を通り前杵差で休憩。雨も上がったので雨具を脱ぐ。千本峰、権内ノ峰、と厳しいピークを越し、カモス頭で休憩。此处から1時間余り「2号橋」まで厳しい下り、木の根っ子が張り出しまるで足の松尾根みたい。根っ子につまずかない様に慎重に下りる。橋に着くころ、腰、腿、膝、足の裏まで痛くなり橋の上で休む。橋を渡り少しぬかるんだ道を川沿いに行き、斜面をトラバースぎみに登りブナ林を通り大きな石のゴロゴロの道を急に下ると「1号橋」に出て橋を渡ると林道終点の登山口に出る。長く苦しい山歩きはこれで終わり。後は林道を歩くだけ。河原に下り顔を洗ったり、靴を洗ったりと少しゆっくりと休み、その後長い林道歩きが始まる。林道の終点に釣り人の車が1台どうして入れたのか有りました。疲れてからの林道歩きも又大変でした。1時間20分でゲート迄、後は迎えの車に乗り途中温泉に入り帰りました。3泊4日の予定の所を2泊3日に短縮し、1日目15キロのザックを担ぎ10時間の登りは厳しかったです。でも初めてのコースは楽しかったです。



杵差岳



カモス頭



2号橋



1号橋



林道終点と登山口
(おわり)